

学校教育目標 知徳体の調和のとれた品性ある子の育成
— 笑顔あふれる学校 —

【経営理念】
 ・ 凡事徹底
 当たり前のことを当たり前に行える学校をめざす(児童、教師、保護者、地域)
 ・ チーム広陽(学年)
 学校組織としての協働体制・共通実践・組織としての動き・参画意識

**【令和4年度
白山市教育委員会
指導の重点】**
 1 確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成
 2 地域に根ざした、特色ある学校の創造
 3 安全・安心な教育環境の整備

【笑顔あふれる学校】

- ・ 安心して過ごせる学級
- ・ わかった・できた時の、誰かによるこんでもらった時の、やりきった後の笑顔(達成感、満足感)
- ・ 自分も友達も大切に、お互いが認め合い、よりよく関わろうとする
- ・ 健康で元気に運動し、体力向上に進んで取り組む

【教師(学校)像】

- ・ 児童と共に歩み、明るく活力に満ちた教師(学校)
- ・ 自己研鑽に努め、専門性・指導力を高め合う教師(学校)
- ・ 地域や保護者とともに児童をよりよくしていかうとする教師(学校)
- ・ 法令を遵守し、社会人として信頼される教師(学校)
- ・ 自分に合ったワークライフバランスをめざす教師(学校)

学習部	生徒指導部	特別活動健康部
知：進んで伝え合う子	徳：思いやりを形で表す子	体：しなやかなでたくましい子
<ul style="list-style-type: none"> ● 学びを実感する授業 ● 集団を意識した学びの土台 ● 基礎基本の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な生活習慣の定着と自主的な態度の育成 ● 自己有用感の醸成 ● 共感的な人間関係の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● みんな笑顔の特別活動 ● 目標に向かってのびのび運動 ● 健康を考えた食・生活習慣づくり
<p>【生徒指導の3機能】 「自己決定」の場を与える 「共感的な人間関係」を育む (「人間的なふれあい」を基盤に) 「自己存在感」を与える</p>		

【カリ・マネの柱】
 「伝え合う力」

- ・ 全体を俯瞰 : 意味のある活動
- ・ 教科横断的 : より有効に より効果的に
- ・ 実施しながら修正 : 特色ある、効果的な教育課程
- ・ PDCAで評価 : よりよく改善
- ・ 地域の教育資源の活用 : ひとものこと

【保護者・地域との連携】

- ・ 家庭学習の習慣化「学年×10分」
- ・ 毎月23日親子ふれあい読書の日
- ・ 保護者や地域への情報発信・共有
- ・ メール配信の活用
- ・ 学校関係者評価・保護者アンケート等からの学校改善
- ・ PTAと連携した通学路安全点検
- ・ 地域の教育資源の活用 ひとものこと